

Visual Studio 2019 Community のインストール

C 言語を用いて画像処理を行う環境を整えます。本セミナーでは、Microsoft 社から無償で提供されている Visual Studio 2019 コミュニティ（無料版）を使用します。下記のアドレスにアクセスをして、Visual Studio 2019 コミュニティをダウンロードしてください。

<https://visualstudio.microsoft.com/ja/downloads/>

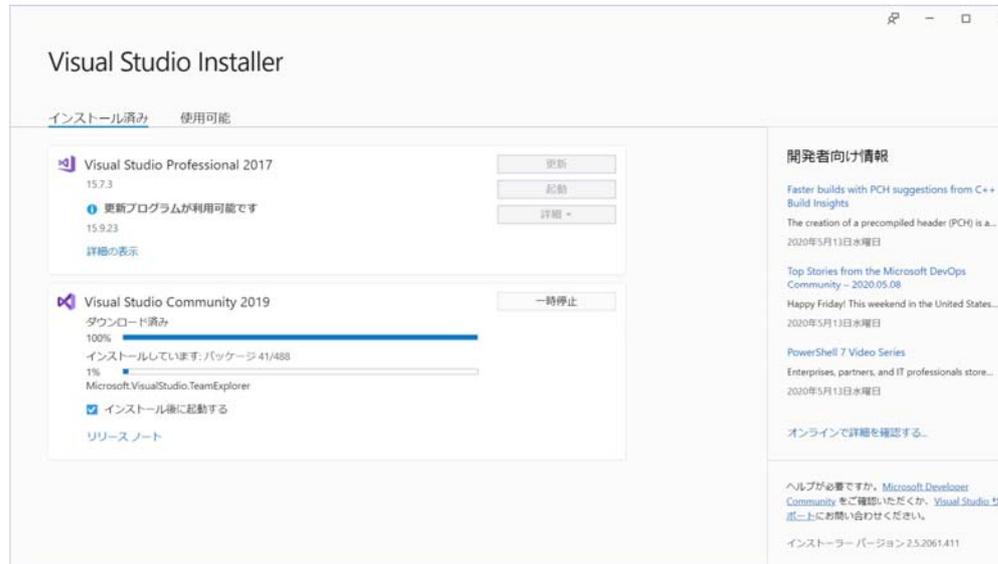
***注：** e ラーニングの説明は、Visual Studio 2013 を使用することを前提にして、行われていますが、Visual Studio 2013, 2015, および 2017 の配布終了に伴って 2020 年 5 月からは Visual Studio 2019 を使用することにしました。プログラミングに関する説明の内容はほとんど同じですので、以下の資料を参照して Visual Studio 2019 のインストールをお願いします。

上記のアドレスにアクセスすると、右に示す画面になりますので、一番左の Visual Studio コミュニティの無料ダウンロードのボタンを押してください。

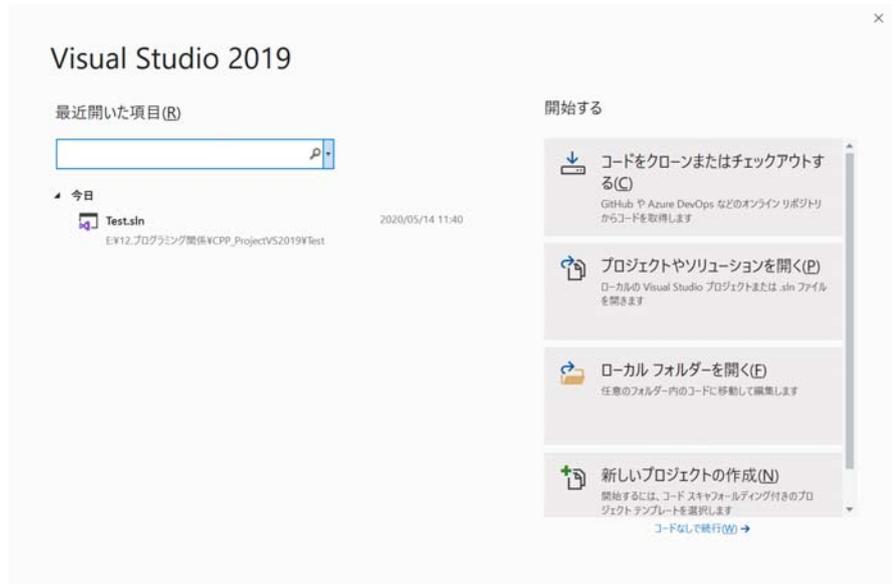
インストール用のソフトウェアの保存場所を指定したらダウンロードが始まります。ダウンロードが完了したら、ダウンロードしたファイルをダブルクリックすると右のような画面になります。

右の画面は、VS2019のインストール設定画面で、自分に必要な機能をインストールします。今回は、C++によるデスクトップ開発だけにチェックを入れ、さらにインストールの詳細で右図のようにチェックを入れてインストールします。インストールには10分から1時間を要しますので、時間的に余裕のあるときに作業をしてください。

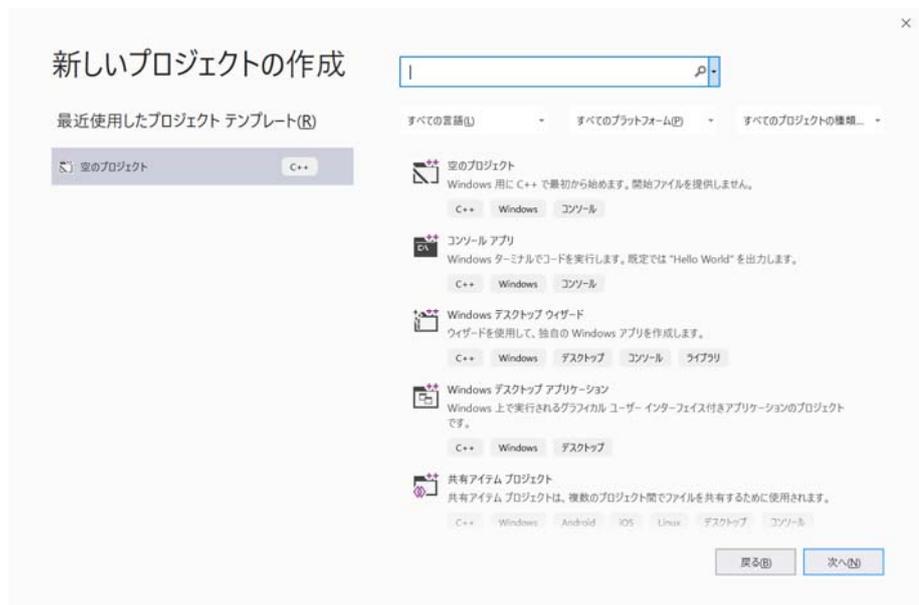
インストールが完了したら、再起動します。これで準備OKです。



初回起動時は、Microsoft のアカウントへのログインを求められます。アカウントがある人は、ログインし、ない人は新規に作成してください。その後、起動して、右の画面が表示されたら、新しいプロジェクトの作成を選択します。



次の画面では「空のプロジェクト」を選択し、次へをクリックします。



右の画面が出たら、このステップは完了です。



